

項目	入力欄
科目名	社会と文化専攻入門科目
教員名	川端浩平
授業概要とねらい	この授業では、フィールドワークをベースとした質的調査に関する文献を読むとともに、身近な世界のフィールド調査をおこなう。参与観察やインタビュー調査等の質的調査の方法について学ぶとともに、エスノグラフィの講読を通じて、観察した事象を言語化していくための想像力を涵養する。具体的には、質的調査方法の基礎や面白みを理解した後に、自分たちにとって身近な世界で起きていることや「他者」といった日常を題材としてフィールドワークやインタビュー調査をおこなう。得られたデータからレポートを作成するとともに、プレゼンテーションをおこなう。
望ましい水準	1. 文献を読み、深く理解することができる。 2. フィールドワークもしくはインタビュー調査を実施できる。 3. 調査内容を発表・討論において適切に表現できる。 4. 調査内容を適切な文献を用いてレポートにまとめることができる。 5. 授業への出席。
授業計画	第1回 授業の概要 第2回 地方都市の若者の世界観 第3回 文献講読(1)『地方都市を考える』はじめに、1章 第4回 文献講読(2)『地方にこもる若者たち』1章、2章、3章 第5回 文献講読(3)『ヤンキー経済』序章、1章、2章 第6回 文献講読(4)『帰化と放射能汚染』、「ハマータウンの野郎どもはどこへ行ったのか」 第7回 「地元」を調べる 身近な世界におけるフィールドワークの方法 第8回 フィールド調査/インタビュー調査の準備(1) 第9回 フィールド調査/インタビュー調査の準備(2) 第10回 フィールド調査/インタビュー調査の準備(3) 第11回 聞き取りデータの整理・分析(1) 第12回 聞き取りデータの整理・分析(2) 第13回 プレゼンテーション/ディスカッション(1) 第14回 プレゼンテーション/ディスカッション(2) 第15回 プレゼンテーション/ディスカッション(3)
教材・教科書	特になし。
参考図書	・阿部真大(2013)『地方にこもる若者たち 都会と田舎の間に出現した新しい社会』朝日新聞出版。 ・原田曜平(2014)『ヤンキー経済 消費の主役・新保守層の正体』幻冬舎。 ・川端浩平(2013)『ジモトを歩く 身近な世界のエスノグラフィ』御茶の水書房。 ・川端浩平(2016)『帰化と放射能汚染』『atプラス』2016年5月号。 ・貞包英之(2015)『地方都市を考える 「消費社会」の先端から』花伝社。 ・川端浩平(2016)『身近な世界のエスノグラフィ』『現場から創る社会学理論』ミネルヴァ書房。 ・豊田竜蔵(2017)『地方暮らしの幸福と若者』勁草書房。
参考URL	
授業以外の学習	文献講読に関しては、事前に対象テキストを読んでおくこと。対象テキストの必読箇所に関しては、第一回目の授業において説明する。
成績評価の方法	授業への参加、プレゼンテーション、レポートなどから総合的に判断する。
成績評価の基準	「望ましい水準」の各項目について、以下のように評価します。 A すべての項目において高い水準に達している。 B 一部の項目において高い水準に達している。 C すべての項目において望ましい水準に達している。 D 一部の項目において望ましい水準に達している。 F 多くの項目において望ましい水準に達していない。
オフィスアワー	メールにてアポを取る。
留意点・注意事項	特になし。
その他	
ディプロマポリシー大区分1	
ディプロマポリシー小区分1	
ディプロマポリシー大区分2	
ディプロマポリシー小区分2	
ディプロマポリシー大区分3	
ディプロマポリシー小区分3	
ディプロマポリシー大区分4	
ディプロマポリシー小区分4	
ディプロマポリシー大区分5	
ディプロマポリシー小区分5	
ディプロマポリシー大区分6	
ディプロマポリシー小区分6	
ディプロマポリシー大区分7	
ディプロマポリシー小区分7	
ディプロマポリシー大区分8	
ディプロマポリシー小区分8	
ディプロマポリシー大区分9	
ディプロマポリシー小区分9	
ディプロマポリシー大区分10	
ディプロマポリシー小区分10	
ディプロマポリシーその他	